



麓小学校便り

ふもとっ子



やさしく
かしこく
たくましく

思いやりがあり、素直な子
話をよく聞き、考えがもてる子
体を鍛え、粘り強い子

令和8年7月3日

第5号

文責 校長 松尾 天

6年生の修学旅行をふり返って

6月25日(木)～26日(金)の日程で、6年生の修学旅行(長崎市)を実施しました。数日前から天候が不安定だったことで、前日の午前中まで旅行会社等と協議を重ね、行程を一部変更した上での実施を判断しました。2日間を通して、長崎の歴史や文化にふれたり、平和の大切さについて学んだりしてきました。また、ホテルで夜遅くまで友達と色々な話を語り合うなど、子どもたちにとってとても充実した時間になりました。道中において、教師の指示をしっかりと聞いたり、旅行に係る約束等を守ったりしていた子どもたちの素直な姿勢が安全な修学旅行の完遂につながったと思います。また、出発までの様々な準備等、保護者の皆様の支えも大変ありがたかったです。心よりお礼申し上げます。



(長崎スタジアムシティにて)



(ホテルでの夕食)



(原爆落下中心地にて)

旅行中にとても印象に残る場面が二つありましたので紹介します。

一つ目は長崎スタジアムシティでのことでした。クラスごとに分かれてバックヤードツアー(スタジアムの様々な所で説明を聞きながらの見学)を行っていた他の見学客とすれ違うことができました。そのような時に子どもたちが自然体で「こんにちは」と挨拶をする姿が見られました。私自身、その姿を見ながら「挨拶の習慣が素晴らしい」と思っていたのですが、通り過ぎた方々は、『今の時代、こんなに気持ちよく挨拶ができるこの子どもたちはとても素晴らしい』という話をされていました。

二つ目は原爆落下中心地で行った平和集会で歌を捧げた場面でした。「クスノキ」という福山雅治さんの曲の合唱を、この日に向けて繰り返し練習してきました。前奏・間奏などにハンドベルを入れ、心から平和を願う気持ちが響くような歌声で歌っている時のことでした。原爆落下中心地を訪れていた他の観光客が、歌っている子どもたちの周囲に集まり始め、最後まで真剣に聴いていました。中には、涙を拭きながら聴いてある方も数人いらっしゃいました。歌い終わった後には、一礼をされる方、拍手を送られる方が見られました。周囲の人にこれだけの影響を与えることができた子どもたちの力にただただ驚かされました。このような場面を通して、あらためて麓小学校の子どもたちをとても誇らしく思いました。

登校の一場面から学ぶこと

児童の登校時間に、私は運動場西側の道路(横断歩道付近)に立ち、児童を迎え入れるようにしています。送迎の車と児童の動線が重なる場合があり、そこを整理することも目的の一つです。児童が横断歩道を渡る時にしばらく停車して待ってくださっている保護者の皆様には感謝申し上げます。

先日、そのような場面(停車して、児童が横断歩道を渡っているのを待っている)で、次のような児童同士の会話がありました。A児「はやく道路を渡ろう」 B児「歩行者優先だから、急がなくてもいいって」 A児「待ってもらっているのだから、ありがどうの気持ちを伝える意味ではやく渡ろう」 この会話を聞きながら、なんと心が豊かな子なのだろうと感心させられました。もちろんルール上は急いで渡らなければいけないことはありません。大切なことは、相手をおもんばかるその気持ちだと考えます。集団社会においてはこのような気持ちは大事だと考えます。日々の学校生活の中で、このような言動が見られた時には、称賛していきたいと考えますし、私自身もそのような言動を心がけたいと思いました。

7月の主な行事予定

2日(木) フッ化物洗口
スクールカウンセラー来校(午前)
7日(火) クラブ活動
9日(木) フッ化物洗口、防煙教室(6年生)
13日(月) スクールカウンセラー来校(午後)
14日(火) とりこさん号来校

16日(木) フッ化物洗口
給食最終、平和集会
17日(金) 終業式(1:30 下校)
21日(火) 夏季休業開始
22日(水) 個人懇談(午前)
23日(木) 個人懇談(午前)
24日(金) 個人懇談(午前)

8月の主な行事予定

23日(日) 親子美化活動(7:00～)